

**中山義秀記念読書感想文コンクール表彰式  
最優秀賞4人、優秀賞8人をたたえ表彰**

3月9日、市立図書館（道場小路）で「中山義秀記念読書感想文コンクール」の表彰式が行われ、受賞者に表彰状が授与されました。このコンクールは、郷土の作家中山義秀を知ってもらうことを目的に実施しています。612点の応募の中、最優秀賞には小学生低学年の部で佐藤綾音さん（信夫一小2年）、同中学年の部で緑川萌瑛さん（表郷小4年）、同高学年の部で大竹里奈さん（小野田小6年）、中学生の部で舟木美海さん（白二中2年）が選ばれました。



▲受賞者の皆さん

**養殖マダイで被災地を応援  
学校給食に「鯛めし」登場！**

3月2日、市内の小・中学校11校の学校給食で、愛媛県愛南町の漁業団体の提供による養殖マダイを使って調理された、3,800食分の「鯛めし」が振る舞われました。これは、同町の基幹産業である魚類養殖業で生産されたマダイで被災地の子どもたちを応援しようと企画されたものです。

同日、愛南町の関係者が中央中を訪れ、鈴木市長、伊藤教育長とともに生徒たちとテーブルを囲みました。生徒たちは、鯛めしの格別な味に感動していました。



▲鈴木市長と鯛めしを味わう生徒たち

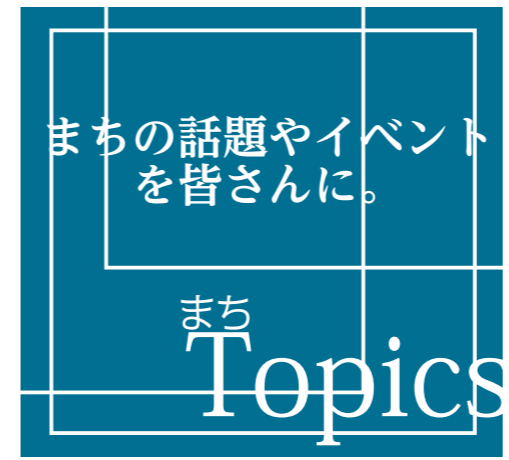
**県のスポーツ少年団事業母集団育成講演会を開催  
良好な人間関係構築のコツを伝授**

3月3日、ホテルサンルート白河（新白河駅前）で、母集団育成講演会「震災復興に向けた仲間づくり～団員の心を掴む指導法～」が開催され、指導者や保護者など約160人が参加しました。

個性心理学研究所（東京）の弦本将裕所長が講師を務め、自身が開発した人間の個性を分類する「動物キャラナビ」を使いながら、ストレスをためない仲間づくりの秘訣を披露しました。参加者たちはアドバイスに興味深く聞き入っていました。



▲ユーモアあふれる語り口で会場を和ませる弦本所長



▲乾杯を合図にスタート

**第1回街コンDEしらかわを開催  
600人の参加者が出会いや交流を楽しむ**

2月25日、中心市街地22店舗の飲食店を舞台に「第1回街コンDEしらかわ」が開催され、約600人の男女が参加しました。

このイベントは、男女の出会いや交流の場を提供するとともに、JR白河駅周辺の飲食店の魅力発信と、利用促進を目的に開催されたものです。

午後6時に乾杯の合図でスタート。参加者たちは各店舗ごとの料理やお酒を楽しみながら会話を弾ませていました。

「街コン」は複数の飲食店を回ることができるため、出会いや交流の場だけでなく、まちの活性化に繋がるイベントとして各地で開催されています。

「第2回街コンDEしらかわ」は、夏ごろに開催される予定です。



▲参加者に配られたチラシ

**三菱ガス化学㈱と土地売買契約を締結  
造成工事を行い平成25年度末に引き渡し**

3月9日、知事公館で三菱ガス化学㈱（東京都、酒井和夫社長）と県が「工業の森・新白河」B工区（豊地地内）の土地売買契約を締結しました。

昨年の1月21日に同社および市、県との間で立地基本協定を締結して以来、継続的に協議を進め、このたびの契約締結に至りました。

約32haの工場用地は、平成25年度末の引き渡しに向けて造成工事が行われ、その後工場等が建設される予定です。



▲左から小高会長、酒井社長、佐藤雄平県知事、鈴木市長